

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/08/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.45	-0.01
JPY/THB	0.2201	0.0000
USD/JPY	147.42	0.02
EUR/THB	37.77	-0.01
EUR/USD	1.1639	-0.0003
USD/CNH	7.154	0.001
SGD/THB	25.23	-0.02
AUD/THB	21.11	0.03
USD/INR	87.68	0.00
USD Index	98.23	0.01

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.167	0.008
10Y (THB)	1.325	0.003
5Y (USD)	3.696	-0.045
10Y (USD)	4.234	-0.027

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,404.6	16
WTI (Oil)	64.15	0.9
Copper	9,755.5	-81.5

Stock

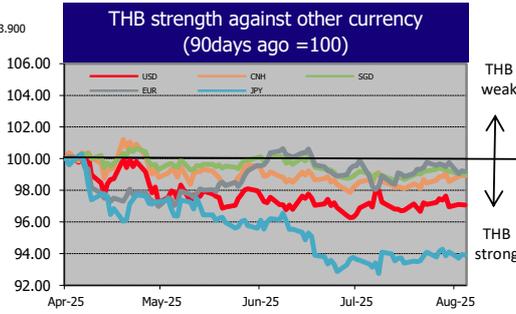
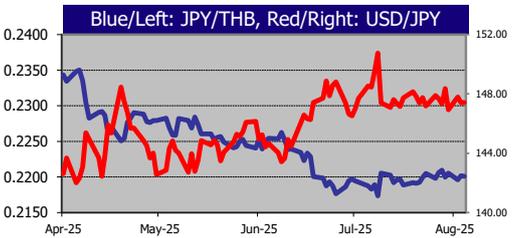
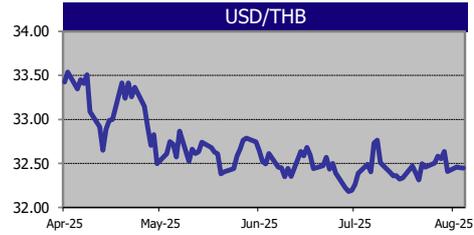
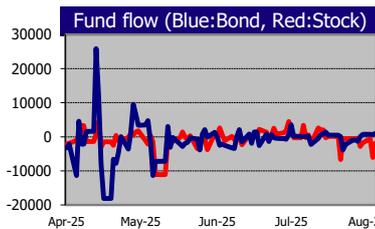
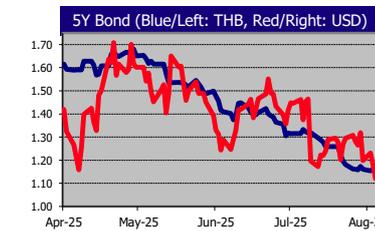
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,248.03	-3.23
NIKKEI (JP)	42,520.27	125.87
DOW (US)	45,565.23	147.16
S&P500 (US)	6,481.40	15.46
SHCOMP (CN)	3,800.35	-68.03
DAX(GER)	24,046.21	-106.66

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,872)	4235.4
Bond net flow	958	322.3

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

アジア時間のドルパーツは32.40パーツ台後半で取引開始。月末スポット応当日ということもあってかドル買い優勢の展開となり、32.50パーツ台後半まで上昇。その後はポジション調整のドル売りが優勢となり、欧州時間にかけて32.40パーツ台後半まで切り下げたのち、材料少なくそのままのレンジで推移。NY時間では特段注目の経済指標の発表もない中、ウィリアムズ・NY連銀総裁より米金融政策について「全ての会合 (FOMC) がライブだ」という発言が確認され、9月利下げの可能性に含みを持たせたものと捉えられ、米金利の低下に連れてドルパーツも下落。午後米金利が一段と低下する中で32.40パーツ台前半まで下げた後、そのままの水準で推移し取引終了。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は147円台半ばで取引を開始すると、ドル買い優勢地合いの中、148円に迫る水準まで上昇。その後はポジション調整のドル売りが優勢となり、147円台後半で欧州時間へ渡った。欧州時間のドル円は147円台後半で取引開始後、材料難もじわじわと水準を切り上げ、148円台後半でNYオープンを迎える。NY時間のドル円は特段イベントが無い中、米金利の低下に伴ったドル売りが優勢となり、147円台後半まで下落。午後は米金利が下げ幅を拡大する動きが一段の重しとなり、147円台前半まで値を下げ同水準にてクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

今週、日本の10年国債利回りが1.63%まで上昇し、2008年以來の高水準を更新したことが話題となった。日銀利上げ期待の高まりや本邦の財政拡張懸念、日銀オペの軟調な結果などの国内要因に加え、米国でトランプ政権によるFRB人事への介入を嫌気した中長期国債の利回り上昇、そしてフランスの政治情勢混乱に伴う仏国債の利回り上昇などの海外の動きも波及し、日本の国債売りに繋がったようだ。現状、こうした円金利上昇は為替市場において円買いを加速させるような動きとはなっていないが、長期国債利回りの上昇や高止まりは、日銀にとっては利上げに対して慎重になる動機となりえるため、その観点で円金利市場の動きは引き続き注視していきたい。そのほか足元で注目すべきものとして、グローバルには、明日の東京8月CPIや米7月PCEの発表を控えるが、タイとしては明日予定されているペートンタン首相に対する憲法裁の決定が、今後のパーツ相場を見通すうえで大きなイベントとなる。昨年セター首相が失職した際の憲法裁の決定は市場でもサプライズとして受け止められ、報道時はパーツ売りで反応後、もみ合う展開が見られた。今回については、どちらの決定にしても昨年ほどのサプライズはないかもしれないが、首相失職の場合は政局の混乱に繋がるため、パーツ売りの反応に備えておきたい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.